

適用規格						
定 格	使用温度範囲	-35℃～ +85℃ (注1)		保存温度範囲	-10℃～ +60℃ (注2)	
	電 圧	AC 250V		適合コネクタ	DF1-*P-2.5DS(05) DF1-*P-2.5DSA(05)	
	電 流	AWG28	1A	適合ケーブル	UL1007, AWG28	
性 能						
	項 目	試 験 方 法		規 格	QT	AT
構 造	外觀, 構造, 仕上げ	目視, 寸法測定器にて測定する。		図面と合致していること。	○	○
	表示	目視にて確認する。			○	○
電 氣 的 性 能	接触抵抗	100 mA (DC又は 1000 Hz) で測定する。		初期: 30mΩ以下	○	-
	絶縁抵抗	DC 500 Vで測定する。		1000MΩ以上	○	-
	耐電圧	AC 650 Vの電圧を 1 分間印加する。		せん絡・絶縁破壊がないこと。	○	-
機 械 的 性 能	繰り返し動作	30回の抜き差しを行う。		①接触抵抗: 30mΩ以下 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	-
	耐振性	周波数 10~55 Hz, 片振幅 0.75 mmで 3 方向 各 2 時間試験する。		①1μs以上の電氣的瞬断がないこと。 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	-
	耐衝撃性	加速度 490 m/s ² , 持続時間 11 ms, 正弦半波 3 方向 各 3 回試験する。		①1μs以上の電氣的瞬断がないこと。 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	-
環 境 的 性 能	定常状態の耐湿性	温度 +40 ± 2℃, 湿度 90~95 %中に 96 時間放置する。		①接触抵抗: 30mΩ以下 ②絶縁抵抗: 1000MΩ以上 ③破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	-
	温度サイクル	温度 -55 → +5~+35 → +85 → +5~+35℃ 時間 30 → 10 → 30 → 10 を 5 サイクル 試験する。		①接触抵抗: 30mΩ以下 ②絶縁抵抗: 1000MΩ以上 ③破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	-
備考						
(注1) 通電時の温度上昇を含みます。						
(注2) 基板搭載前の未使用品に対する長期保存状態に適用。 基板搭載後、輸送時の一時保管は使用湿度範囲を適用。						
試験規格の記載のない試験方法はJIS C 5402を適用している。						
	△の数	訂正記事	設計	検図	年月日	
△						
				承認	TY.OMA	06.01.10
				検図	HK.UMEHARA	06.01.07
				担当	NS.HIROSE	06.01.07
				製図	AK.MIURA	06.01.07
注 QT: 確認試験 AT: 製品検査 ○: 適用項目			図番	SLC4-162346-04		
HRS	製品規格表		製品名	DF1-*S-2.5R28(05)		
	ヒロセ電機株式会社		製品コード	CL541	△	1/1